

セ74 特別支援学級担任及び通級指導教室担当者（新任）研修講座②

本年4月に県内5会場で実施した本研修講座①から約4か月が経過します。この間、先生方は各学校で他の教職員と協力しながら児童生徒の指導・支援を行い、また、保護者や外部機関との情報共有もすすめてきたのではないのでしょうか。

少しずつ、特別支援学級や通級指導教室での指導・支援について理解が深まってきた反面、取り組んだ分だけ、例えば以下のような新たな悩みも出てきているのではないのでしょうか。

- 教科の個別学習の指導方法に不安がある（効果的な指導であるかどうか）。
- 自立活動の指導について、まだまだ分からないことが多い。
- 特別支援学級（通級指導教室）経営、保護者との関係づくりで困っている。
- 他の学校の先生方がどんな指導をされているのか知りたい。



この研修講座②では、こういった先生方の悩みや不安を解消するために、特別支援学級や通級指導教室での指導に関する基本的な講義をはじめ、実践発表や研究協議など、実践に役立つ内容で構成しています。

1 期日 令和元年9月24日（火）・25日（水）

2 内容 【講 義】 ○自立活動の指導について
○個別の教育支援計画・個別の指導計画について

【実践発表】 ○個に応じた指導・支援の実際
※特別支援学校教諭による発表
○特別支援学級における教科等の指導、通級による指導について
○特別支援学級経営、通級指導教室経営について
※県内小・中学校指導教諭等による発表

○実践発表では、特別支援学校教諭6名で、視覚障害、聴覚障害、知的障害（小・中学部）、肢体不自由、病弱の自立活動の指導に関する発表を行います。また、県内小・中学校指導教諭等6名で、教科等の指導（知的障害有・無）、通級による指導の実際、特別支援学級経営（小・中）、通級指導教室経営について発表します。

※受講される先生方には、それぞれのニーズに応じて実践発表を選択し、受講していただきます。



【研究協議】 ○特別支援学級・通級指導教室における指導上の諸課題について

○研究協議は、障害種別で班編成を行い、日々の指導・支援等に関する不安や悩みについて協議します。また、指導教諭や指導主事に助言を求めることも可能です。

※受講される先生方には、不安や悩み、課題等について整理し、他の先生方と共有、助言等を受けるなどして、年度後半の指導に生かしていただきます。



これまでの取組（課題や成果）をもとに、先生方が精力的に、特別支援学級や通級指導教室での指導を行えるようにする講座です。取組を整理した上で、御参加ください。